

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2025 年 7 月 31 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏名 (代表者名)	〒 100-0005
	東京都千代田区丸の内2丁目1番1号
	明治安田生命保険相互会社
	取締役 代表執行役社長 永島 英器

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		67 保険業												
事業の規模	従業員数	672		人	原油換算した		438		kl					
	使用床面積	175,290		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	15	事業所	自動車使用台数		1		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O		HFC								
		994 t-CO ₂		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂							
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆		NF ₃									
		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂							
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)						☒ 第 1 項 ☐ 第 3 項						
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)						☐ 第 1 項 ☒ 第 2 項						
計画書の担当部署		担当部署名												
		担当者氏名												
		電話/FAX												
		電子メールアドレス												
計画期間		2025	年	4	月	1	日	～	2028	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☐ 有 (認証名) ☐ 無												
	その他													

注 1 事業の概要は、事業所における日本標準産業分類の中分類項目に掲げる業種及びその業種に対応する日本標準産業分類における分類番号を記入してください。

2 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、4月1日現在で記入してください。

3 事業所数は、4月1日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

4 燃料・熱・電気の合計量は、計画期間の初年度の前年度に使用した量を原油換算して記入してください。

5 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則第4条に規定する方法で行ってください。

6 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

7 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

8 環境マネジメントシステムの認証登録がある場合は、認証登録の範囲が分かる書類の写しを添付してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

環境問題、とくに地球温暖化対策への取組みは、企業の責任と捉え、経営方針の中に環境への取組みを掲げ、環境に与える負荷の低減に努めるとともに、社内の環境意識向上に向け取り組んでいる。

また当社が保有する建物のピーク電力削減や省CO2を実現するために、エネルギー消費量(総量・個別)の把握、ピーク電力(総量・個別)の把握、データ蓄積のための「見える化設備の導入」が完了、その運用を以下のとおり行う予定。

①各建物の電力量の計測の計測と実施と統合アグリゲータへのデータ伝送

②目標電力を超えないようにあらかじめ決めた空調機及び照明の強制停止(電力デマンド制御)

③電力需給逼迫時における対象エリアのビルに対する電力抑制(デマンドレスポンス)

また、社内では、空調運転(温度設定・運転時間)に関する目安をはじめ、エネルギー使用機器に関する基本推進事項(昼休み・不在時の消灯・減灯、近隣フロアへの階段移動等)を定め、徹底を図るとともに、その促進のための諸施策(社内報・イントラネットによる従業員に対する環境教育の実施、節電啓発ステッカー・ポスターの有効活用、「見える化設備」を使用した電力使用量の把握と制御、クールビズの実施等)を実施している。

なお、7月1日～9月30日、12月1日～翌年3月31日を全社統一の「節電強化月間」として上記諸対策の徹底を図っている。

2 行動目標

【計画期間】

2025 年 4 月 1 日 ～

2028 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値		目標削減率		目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位			数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	994	t	1	%	984	t	2022年～2024 年の実績平均 にて算出(別添)	電力・都市ガス
法令の遵守	-	-	-	%	-	-	-	省エネ法・温対 法
				%				
				%				
				%				
				%				

注 1 目標削減率は、基準数値(二酸化炭素排出量等)に対する削減率です。任意で設定してください。

2 目標数値は、基準数値と目標削減率から算出してください。

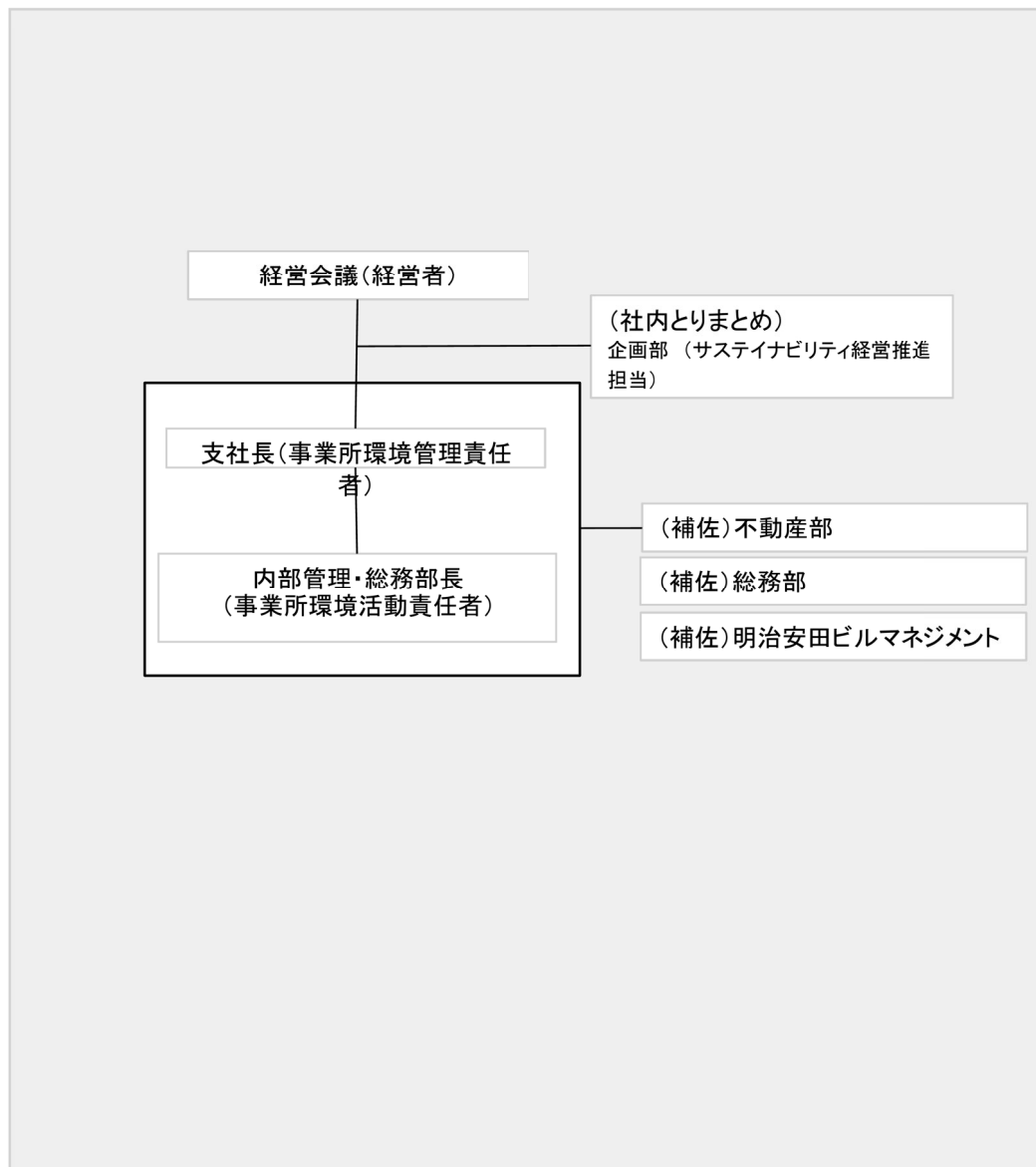
3 自動車使用管理計画策定義務を負う事業者は、自動車の使用に伴う二酸化炭素排出抑制に関する目標を必ず設定してください。

4 基準数値の設定根拠には、基準年等を記入してください。

3 行動計画

行動 目標	行動計画	責任部課	実行部課	2025 年度	2026 年度	2027 年度
炭事業 素排 活動 に 伴 う 二 酸 化	空調温度設定の調整	各事業所	全員			
	空調使用時間の短縮	各事業所	全員			
	空調以外の節電(昼休みの消 減灯、長時間離席時のPC電 源OFF等)	各事業所	全員			

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）